

東北学院大学大学院 経済学研究科



楽しさから生まれる知識、
社会と経済を動かす力



東北学院大学

経済学研究科

経済学研究科教員の指導を通して、研究の方法を知り、これまで誰も明らかにしていない新たなことを明らかにし、社会や地域の課題に解決策を創り出す楽しみがここにあります。

経済学研究科

経済学専攻

経済理論・政策・統計・歴史を学び、現在の経済社会の問題を研究します。

経済データサイエンス専攻

経済学とデータサイエンスを融合し、地域経済の課題を研究します。



経済データサイエンス専攻

DXの時代、地域を活性化する
経済データサイエンティストになろう

- 本専攻で学ぶ学生は、経済学および数理・データサイエンス・AIを融合した知識とスキルを用いて、地域経済の課題を取り上げ研究します。
- 地域の課題に取り組むことで、「証拠に基づく政策立案」(EBPM)の手法を研究します。
- 実践的な視点から学びます。
- 修士課程
- 少人数指導体制：学生1名に対して、経済学専門指導教員1名とデータサイエンス専門指導教員1名の指導体制
- リスキリング・リカレント教育に対応
- 社会人対象給付奨学金制度あり

恵まれた研究環境

- 専用の研究室や演習室
- 学生1名に対して、指導教員2名の少人数指導体制
- 昼夜両時間帯に対応
- ティーチング・アシスタント制度、または社会人対象給付奨学金制度
- 長期履修制度



経済データサイエンス専攻修士課程1年次時間割 (例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
13:15~14:45	計量経済学特論				
15:00~16:30		ミクロ経済学演習			
16:45~18:15					
18:25~19:55	ミクロ経済学特論	情報システム演習	データサイエンス特論	プログラミング特論	経済学特論
20:05~21:35		国際経済論特論			

経済学専攻

多様化の時代、経済社会を豊かにする
エコノミストになろう

- 本専攻で学ぶ学生は、経済学の理論、歴史、応用経済、政策に関する深い専門的知識を身につけ、現在の経済社会の問題を研究します。
- 博士課程前期課程・博士課程後期課程
- 少人数指導体制：学生1名に対して、指導教員1名と副指導教員1名の指導体制
- 社会人対象給付奨学金制度あり



地域連携

- 東北6県の自治体、公的機関、産業界と連携し、積極的に地域経済についての共同研究に取り組んでいます。
- 地域を対象とした研究ができます。
- 地域の課題解決を通じて、地域経済の活性化に貢献ができます。



こんな方におすすめ

- 社会・地域経済について研究したい方
- 高度な知識を身につけ、学問・研究への意欲のある方
- 地域活性化に貢献したい方
- 研究者を目指したい方



進路

- 地域の自治体
- 公的機関
- 地域の企業
- 教員・研究者



問い合わせ

東北学院大学大学院経済学研究科

- ◆HP：<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/graduate/economics/>
- ◆電話番号：022-354-8202
- ◆メールアドレス：
経済学研究科：keizai_grad@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
経済学専攻：econ_grad@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
経済データサイエンス専攻：ecdsc_grad@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- ◆入試情報：<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/admission/graduate/>

